

二〇二六年度編入学試験 国語 解答例
(二〇二六年十一月二十二日実施)

〈出題意図〉

志望する分野の学修に必要な基礎学力を測る。

〈解答例〉

一義的な解答例を示すことが難しい問題は、その公開を省略する。

一

問1 自然の花そのままの美しさだと思っていたものが、実は栽培化されたものがほとんどで、野生原種そのままを見ることはほとんど不可能である。

問2

問3 ⑤ 自然の中でみごとに生長して、まわりの雰囲気と調和し、固有の性格が出てきた状態。

問4 「浴」という言葉が、森林から出ている微量の成分が人間の心理に作用する働きを表現しているから。

二

1 コ 2 ア 3 オ 4 カ 5 ク

1

三

問1 イ

問2 1 こっそりと (【別解】静かに) 3 いつまでたっても 8 まったく

問3 こ

問4 4 どうしてこんなに遅いのであろうか

6 ああ、素晴らしかった (【別解】見事だった) ことだなあ

7 とつくに終わりました。

問5 むず・らむ

問6 主 自分の姿を誇示したいあまりに本番直前まで隠れていようと思ったことがあだとなり、従者が帰ってこないことをおかしいと思いがらも隠れつづけて、結局、行列に参加できなくなり、院の怒りまで買ってしまった点。

従 主人から行列が始まるかどうか様子を見て来いと言われたのに、行列そのものを見て来いと言われたと勘違いして見物に興じたあげく、そのことを主人に指摘されてもまったく落ち度に気づかなかった点。

四

1 エ 2 ク 3 ケ 4 イ 5 ウ

以上